

実施報告書

DV被害者面会交流支援 ～子どもが安心して面会交流するためのオンラインセミナー～

◆主旨

第三者機関を利用するDVや虐待などの訴えがある高葛藤の父母間の子どもの面会交流を「安心安全」に運用するための支援について学び、子どもの養育にとって望ましい面会交流のあり方を見つめ直す

◆事業の目的、目標・狙い 等

本事業を実施することで、面会交流を支援する第三者機関が、DV被害親子の支援機関として機能するために必要な学びを全国の支援団体に届けたいと思います。そして、DV被害親子を支援するための面会交流支援機関を全国に増やしていくたいと思います。

◆事業概要

上記事業目的に向かって、①面会交流の問題提起 ②DVや児童虐待などがもたらす子どもへの心身の影響・トラウマについて学ぶ ③DV被害者支援としての面会交流について考える ④DV加害者の特徴と傾向について ⑤子どもの声を聴くために必要なことを学ぶ ための講座を開催する。

◆講演登壇者

- ①熊上 崇さん 和光大学現代人間学部教授、元家裁調査官
- ②山口のり子さん アウェア、アウェアFネット代表
- ③廣瀬直美さん NPO法人あゆみ出した女性と子どもの会代表／対談：奥野しのぶ
- ④北野まゆみさん NPO法人エンパワメント堺 代表
- ⑤浮田明子さん ここから／いまここ主宰、臨床心理士、公認心理師

◆対象者ならびに参加人数 ※重複選択

- 全国の面会交流支援実践者（26人）
- DV被害者支援（37人）
- ひとり親家庭支援実践者・相談員（26人）
- 裁判所関係者（13人）
- 弁護士（4人）
- 加害者プログラム実施者（12人）
- デートDV防止プログラム実施者（40人）
- 子ども支援関係者（56人）
- 子育て支援関係者（12人）
- 今後面会交流支援を実施していきたいと考える個人（12人）
- 今後面会交流支援を実施していきたいと考える団体メンバー（10人）
- 議員（2人）
- その他（※その他のみの記入の方（DV被害者など））（9人）

◆実申込者数：145人

◆実施内容

ZOOM機能を用いたオンラインセミナーを年間5回の連続講座

講座内容は、録音・録画し、講座実施後の1ヶ月間動画視聴を可能にした
全講座、同内容のアンケートを実施した

【第1回】

日 時：2023年10月14日(土)20:00～22:00

講 師：熊上崇さん 和光大学人間学部教授、元家庭裁判所調査官

テマ：面会交流 何が問題か

内 容：面会交流の実態と何が起こっているかなど、海外の実情をふまえて問題提起
をいただいた

申込数：103人

参加数：100人

アンケート回収数：26通

【第2回】

日 時：2023年11月3日(金祝)19:30～21:30

講 師：山口のり子さん 一般社団法人アウェア代表、

アウェアデートDV防止プログラムFネット代表

テマ：面会交流支援のためにDV加害者を知る

内 容：DVの構造やDV加害者の特徴をふまえて、被害者の心理に寄り添う支援について考えた

申込数：120人

参加数：96人

アンケート回収数：41通

【第3回】

日 時：2023年11月29日(水)19:30～21:30

講 師：廣瀬直美さん NPO法人あゆみだした女性と子どもの会代表

テマ：面会交流支援の現場から《対談》

内 容：講師とインタビュア(奥野しのぶ／NPO法人こどもステーション代表)による
対談で、DV家庭に育った子どもの支援として面会交流支援を実施している
支援団体としても考え方、方策、抱えている課題などについて語り合った

申込数：126人

参加数：76人

アンケート回収数：48通

【第4回】

日 時：2023年12月13日(水)19:30～21:30

講 師：北野真由美さん NPO法人えんぱわめんと堺代表

テーマ：子どもの声を聴くために

内 容：子どもの声をしっかりと「聴く」ために必要なことについて、DV・児童虐待の家庭で育った子どもの実際をふまえながら考えた

申込数：123 人

参加数：64 人

アンケート回収数：38 通

【第5回】

日 時：2024年1月23日(火)20:00～22:00

講 師：浮田明子さん ここから／いまここ代表、臨床心理士、公認心理師

テーマ：DV・児童虐待がもたらす子どもへの影響

内 容：DV・児童虐待が子どもに与える影響について、脳／神経レベルでの特徴を学び、子どもに今何が起こっているかについてトラウマインフォームドの視点で捉えることの重要性を学んだ

申込数：130 人

参加数：73 人

アンケート回収数：39 人

◆決算(概算)

【収入の部】

費目	決算	予算	内訳
助成金	200,000	200,000	社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団助成
自己負担金	(18,338)	26,000	
合計	(218,338)	226,000	

【支出の部】

費目	決算	予算	内訳
謝金	142,080 40,660	140,000 30,000	講師謝金 振込手数料 ZOOM 運営、配信用チャンネル製作、振込手数料
通信運搬費	0 23,078	14,600 26,400	郵送料 ZOOM 拡大のための割増料
印刷製本費	2,520 (10,000)	5,000 10,000	消耗品費（チラシ作成） 報告書作成
合計	(218,338)	226,000	

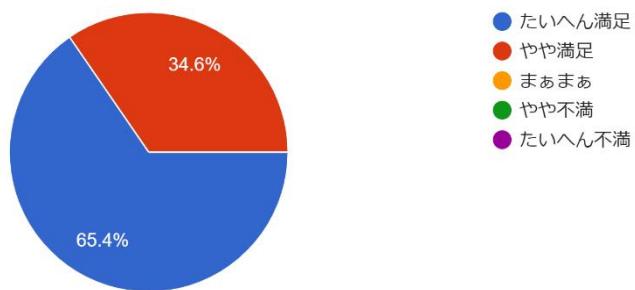
アンケート実施報告(概要)

1. 参加者満足度について

【第1回】

あなたの満足度を教えてください

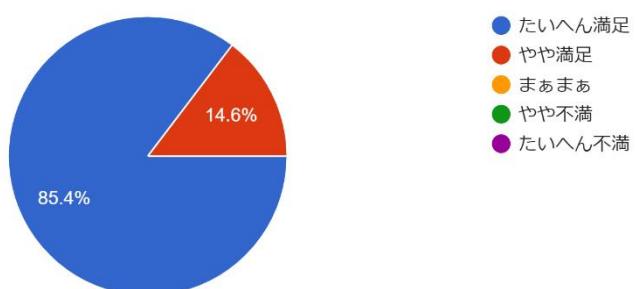
26件の回答



【第2回】

あなたの満足度を教えてください

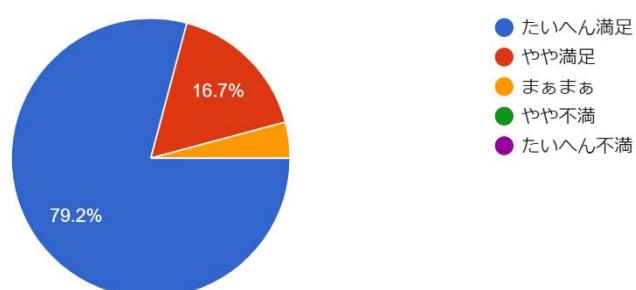
41件の回答



【第3回】

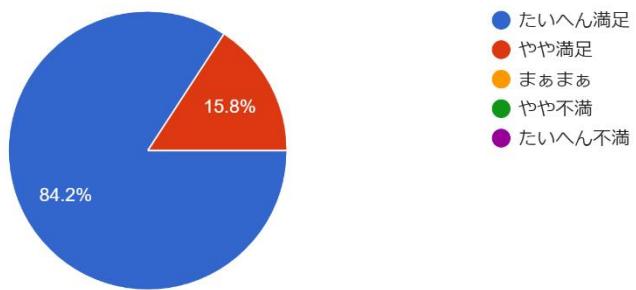
あなたの満足度を教えてください

48件の回答



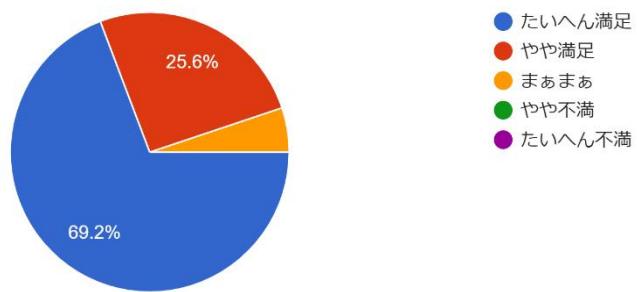
【第4回】

あなたの満足度を教えてください
38件の回答



【第5回】

あなたの満足度を教えてください
39件の回答



2. 上記満足度の理由
3. セミナーが役立ったのはどんなことか
4. さらに聞いてみたいことや疑問
5. その他ご意見・ご感想

2～5については、別途報告書にてまとめて報告いたします。

また、本セミナー全体のアンケートについて取りまとめ中です。